



2021年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年11月12日

上場会社名 HPCシステムズ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6597 URL https://www.hpc.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役 (氏名)小野 鉄平
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理部長 (氏名)下川 健司 (TEL) 03-5446-5530
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年6月期第1四半期の業績(2020年7月1日~2020年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期第1四半期	838	△32.2	8	△94.3	9	△93.4	4	△95.1
2020年6月期第1四半期	1,236	—	156	—	146	—	99	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年6月期第1四半期	1.16	1.11
2020年6月期第1四半期	24.63	23.07

(注) 2019年6月期第1四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2020年6月期第1四半期の対前年同四半期増減率は記載していません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年6月期第1四半期	2,467	1,466	59.4
2020年6月期	2,654	1,455	54.8

(参考) 自己資本 2021年6月期第1四半期 1,465百万円 2020年6月期 1,453百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年6月期	—	—	—	—	—
2021年6月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年6月期の業績予想(2020年7月1日~2021年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,200	10.1	505	5.7	495	6.4	330	7.3	80.12

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無
 2. 当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期(累計)の業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年6月期1Q	4,185,000株	2020年6月期	4,119,000株
② 期末自己株式数	2021年6月期1Q	—株	2020年6月期	—株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年6月期1Q	4,177,870株	2020年6月期1Q	4,043,261株

(注) 当社は、2019年7月10日付けで普通株式1株につき普通株式500株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、経済活動が制限され、個人消費や企業の設備投資が大幅に落ち込む等、急速な景気減速が見られ非常に厳しい状況で推移いたしました。

当社が属するコンピューティング業界においては、計算科学シミュレーション、クラウド、人工知能(AI)、ディープラーニング、ビッグデータ処理等の技術革新に対する需要が引き続き旺盛である一方、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う経済活動の停滞が、業界全体にマイナスの影響を及ぼしました。特に、政府から発動された自粛要請によって経済活動が最小限に抑えられ、大学等公的研究機関の長期閉鎖や、民間企業の研究所・R&Dセンター等における在宅勤務やテレワークの実施により、設備投資計画の見直し、意思決定の遅延といった事象が随所に発生しました。

このような環境において当社は、WEBを活用した商談を開始するなど新たな営業活動を展開しましたが、顧客サイドにおいて研究・開発の再開目途が立たない中、製品購入決定の先送り等の事象が随所に発生しました。こうした状況を反映し、前第4四半期会計期間(2020年4月1日～2020年6月30日)の受注が極めて低調に推移したことで、当第1四半期累計期間の業績を鈍化させました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の売上高は838,808千円(前年同四半期比32.2%減)、営業利益8,989千円(前年同四半期比94.3%減)、経常利益9,637千円(前年同四半期比93.4%減)、四半期純利益4,848千円(前年同四半期比95.1%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① HPC事業

新型コロナウイルス感染症拡大の影響による経済活動の抑制を受け、民間企業や大学等公的研究機関における設備投資計画の見直しの動きがみられたことで、前第4四半期会計期間(2020年4月1日～2020年6月30日)の受注が極めて低調に推移し、続く当第1四半期累計期間の売上高は減少しました。又、顧客の設備投資需要の弱含みにより採算の良い案件が減ったことで利益率も低下し、セグメント利益は減少しました。

以上の結果、HPC事業の売上高は606,066千円(前年同四半期比30.9%減)、セグメント利益は18,454千円(前年同四半期比85.5%減)となりました。

② CTO事業

半導体関連産業向け販売の回復、大手小売業向け新規案件獲得などプラス材料がある一方、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、継続顧客では医療機関における設備投資の手控え、アミューズメント機器向け出荷スケジュールの後ろ倒しに加え、新規顧客についても展示会延期等に伴い商談機会が減少し、受注が低調に推移したことで売上高は減少しました。利益率は前年同四半期期比でほぼ変わらなかったものの、減収によりセグメント損失となりました。

以上の結果、CTO事業の売上高は232,741千円(前年同四半期比35.3%減)、セグメント損失は9,464千円(前年同四半期はセグメント利益29,638千円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産は2,215,321千円となり、前事業年度末と比べ209,039千円減少いたしました。これは主にたな卸資産が242,103千円、売掛金が131,970千円増加したものの、現金及び預金が551,944千円、電子記録債権が26,987千円減少したことによるものであります。固定資産は252,611千円となり、前事業年度末と比べ22,767千円増加いたしました。これは主に関係会社株式が21,540千円増加したことによるものであります。

以上の結果、総資産は2,467,933千円となり、前事業年度末に比べ186,272千円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債は965,360千円となり、前事業年度末と比べ179,200千円減少いたしました。これは主に未払法人税等が81,937千円、賞与引当金が52,248千円、流動負債その他が51,677千円減少したことによるものであります。固定負債は35,792千円となり、前事業年度末と比べ18,521千円減少いたしました。これは長期借入金18,521千円減少したことによるものであります。

以上の結果、負債合計は1,001,152千円となり、前事業年度末に比べ197,721千円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は1,466,780千円となり、前事業年度末と比べ11,448千円増加いたしました。これは新株予約権の行使により資本金及び資本準備金がそれぞれ3,300千円増加した他、四半期純利益4,848千円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社の事業活動においては、依然新型コロナウイルス感染症拡大に伴う影響が色濃く、顧客の当社製品購入における意思決定の遅延や、設備投資計画の見直し等が発生する状況下にあります。民間企業の研究開発部門や大学等公的研究機関の活動再開、WEBを活用した新しい営業スタイルの確立、及び大口案件の獲得等、顧客の受注が集中する第3四半期会計期間（2021年1月1日～2021年3月31日）以降に向けた業績復調の兆しが徐々に確認できつつあります。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を慎重に織り込みつつ、継続顧客の深耕りと新規顧客の開拓に注力し、可能な限り早期に業績の回復を図っていく考えであります。

したがって、2020年8月12日付「2020年6月期 決算短信」に公表いたしました2021年6月期の業績予想につきましては、変更ありません。

なお、2021年6月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響による投資意欲減退が第2四半期累計期間（2020年7月1日～2020年12月31日）まで影響する前提のもとに作成しておりますが、新型コロナウイルス感染症の終息時期によって、業績予想も変動する可能性がございます。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年6月30日)	当第1四半期会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,399,459	847,515
売掛金	467,672	599,643
電子記録債権	161,288	134,300
製品	3,919	16,853
仕掛品	82,345	280,567
原材料及び貯蔵品	207,995	228,106
未着品	29,118	39,955
前渡金	23,919	24,339
前払費用	30,982	29,091
その他	17,658	14,948
流動資産合計	2,424,360	2,215,321
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	41,659	40,696
機械及び装置(純額)	40,459	48,535
車両運搬具(純額)	366	320
工具、器具及び備品(純額)	3,375	3,469
土地	14,698	14,698
有形固定資産合計	100,559	107,720
無形固定資産		
ソフトウェア	37,376	36,211
無形固定資産合計	37,376	36,211
投資その他の資産		
関係会社株式	—	21,540
出資金	10	10
長期前払費用	151	106
繰延税金資産	78,560	73,664
その他	13,187	13,358
投資その他の資産合計	91,909	108,679
固定資産合計	229,844	252,611
資産合計	2,654,205	2,467,933

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年6月30日)	当第1四半期会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	2,951	4,326
買掛金	105,347	110,665
短期借入金	550,000	550,000
1年内返済予定の長期借入金	74,084	74,084
未払金	27,286	23,852
未払費用	25,332	37,799
未払法人税等	88,325	6,388
前受金	83,609	91,241
預り金	6,010	6,905
賞与引当金	72,608	20,359
役員賞与引当金	19,238	5,250
製品保証引当金	25,886	22,283
その他	63,880	12,203
流動負債合計	1,144,561	965,360
固定負債		
長期借入金	54,313	35,792
固定負債合計	54,313	35,792
負債合計	1,198,874	1,001,152
純資産の部		
株主資本		
資本金	200,220	203,520
資本剰余金		
資本準備金	197,220	200,520
その他資本剰余金	101,000	101,000
資本剰余金合計	298,220	301,520
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	955,552	960,401
利益剰余金合計	955,552	960,401
株主資本合計	1,453,992	1,465,441
新株予約権	1,339	1,339
純資産合計	1,455,331	1,466,780
負債純資産合計	2,654,205	2,467,933

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2019年7月1日 至2019年9月30日)	当第1四半期累計期間 (自2020年7月1日 至2020年9月30日)
売上高	1,236,888	838,808
売上原価	810,461	578,430
売上総利益	426,427	260,377
販売費及び一般管理費	269,842	251,387
営業利益	156,584	8,989
営業外収益		
受取利息	11	10
為替差益	389	795
保険配当金	387	356
業務受託料	450	—
その他	62	158
営業外収益合計	1,300	1,321
営業外費用		
支払利息	731	673
株式公開費用	10,986	—
その他	0	—
営業外費用合計	11,717	673
経常利益	146,167	9,637
特別利益		
固定資産売却益	—	499
特別利益合計	—	499
税引前四半期純利益	146,167	10,137
法人税、住民税及び事業税	22,366	393
法人税等調整額	24,215	4,896
法人税等合計	46,582	5,289
四半期純利益	99,585	4,848

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期累計期間(自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期 損益計算書 計上額
	HPC事業	CTO事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	877,132	359,755	1,236,888	—	1,236,888
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	877,132	359,755	1,236,888	—	1,236,888
セグメント利益	126,946	29,638	156,584	—	156,584

(注) セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期累計期間(自 2020年7月1日 至 2020年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期 損益計算書 計上額
	HPC事業	CTO事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	606,066	232,741	838,808	—	838,808
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	606,066	232,741	838,808	—	838,808
セグメント利益又は損失 (△)	18,454	△9,464	8,989	—	8,989

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。